

# Market eyes No.47

Daiwa Asset Management

## 米国企業の2012年1-3月期 決算速報

米国主要企業(S&P500指数採用企業500社)の1-3月期の決算発表は4月25日現在で500社のうち218社が発表を終えた。速報ベースで米国企業の業績動向を集計した。

- **【図表1】**は『アナリストの業績予想』と『実際に発表された業績』の比較である。4月25日現在で利益がアナリスト予想を上回った企業が76.1%と、2000年からの平均である65.0%を大きく上回っている。そして、予想通りが10.1%、予想を下回った企業が13.8%となっている。アナリスト予想は慎重な景気見通しから、下方修正が続いていた。欧州の景気減速にかかわらず、企業業績は市場が予想したよりも堅調である。
- **【図表2】**は企業業績の予想がどのように変化しているかを見る指標『リビジョン・インデックス』である(算式は上方修正の企業数から下方修正の企業数を引き、合計の企業数で割った値である。プラスが大きければ上方修正の勢いが高まっていることを示す)。同指数は昨年12月30日の-40%から、直近ではプラスの領域にまで回復している。企業業績の上方修正が増加していることを示している。
- **【図表3】**はS&P500指数の四半期ベースの一株当たり利益である。1-3月期の利益は、4月25日現在、24.82ドルの見込みであり、前年同期比+7.8%増益の予想となっている。決算発表前の3月16日時点の増益率予想+2.6%から大幅に上方修正されている。
- **【図表4】**はS&P500指数の年間ベースの一株当たり利益である。2011年は98.37ドルと2010年の83.84ドルを上回り過去最高益を更新した。2012年の予想は104.87ドルと更に最高益を更新する見込みである。企業の『利益水準』は株価が高値をつけた2007年当時を大きく上回っているが、一方の『株価水準』は2007年当時をまだ下回っており、出遅れている格好である。

**【図表1】 発表利益とアナリスト予想との比較**

(2012年Q1(1-3月期):4/25時点で218社の集計)

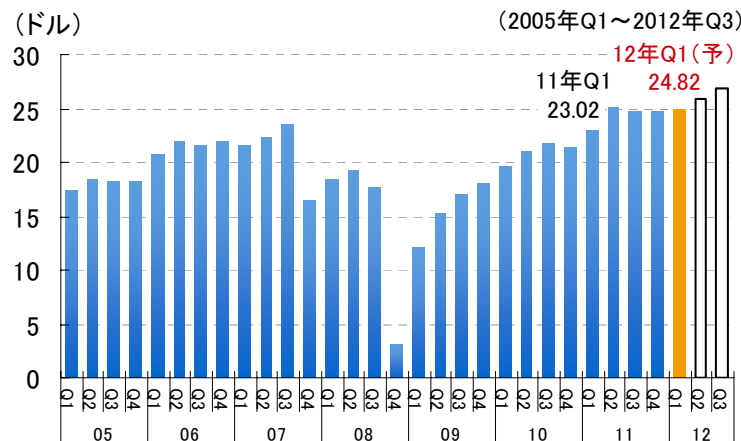
	2010年			2011年				2012年
	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
予想 上回った	75.3%	70.7%	67.7%	67.8%	71.1%	69.0%	62.2%	76.1%
予想 通り	9.1%	10.2%	8.0%	10.3%	9.0%	9.5%	9.8%	10.1%
予想 下回った	15.7%	19.0%	24.2%	21.9%	19.9%	21.5%	27.9%	13.8%

**【図表2】 米 リビジョン・インデックスの推移**



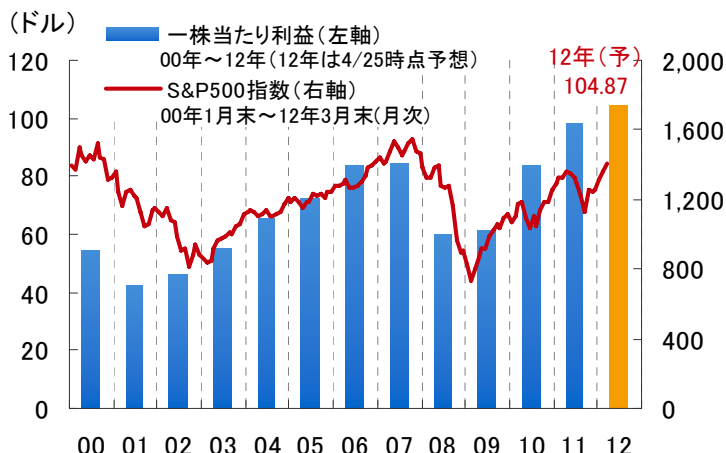
**【図表3】 四半期ベースの一株当たり利益の推移 (S&P500指数)**

(2005年Q1~2012年Q3)



※2012年Q1以降は4/25時点予想

**【図表4】 年間の一株当たり利益と株価指数の推移 (S&P500指数)**



(出所)ブルームバーグ

※次ページの「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。 (1/2)

# 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### 直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 <b>3.15% (税込)</b> です。
換金手数料	料率の上限は、 <b>1.26% (税込)</b> です。
信託財産留保額	料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。

### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 <b>年2.121% (税込)</b> です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会

### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。